

北街区「パークコート文京小石川 ザタワー」完成



東京都文京区小石川1丁目エリアで進められていた春日・後楽園駅前地区第一種市街地再開発事業「北街区」のタワーマンション「パークコート文京小石川 ザタワー」が、日本設計の設計・監理、清水建設の施工で竣工した。南北を貫く中央広場の「グリーンパレー」、低層棟の「文京ガーデン ノーステラス」を合わせて整備。先駆けて完成した西街区、南街区（一部施工中）とあわせて、災害に強く、新たなにぎわいと活力をもたらす街に生まれ変わった。

災害に強く活気あふれるエリアへ

INTERVIEW

春日・後楽園駅前地区市街地再開発組合
理事長 杉田 明治氏



「一部の事業は、北街区の1改定市街地再開発事業の範囲内で行われ、パークコート文京小石川 ザタワー」が完成しました。この地区は、地下鉄有楽町線が東西を貫き、4方面路線が交差する交通の要所です。また、7月に入居し、利便性を確保し、周辺は文京区が整備する広場を備えています。また、2021年9月文京区が北に隣接する広場を開発予定です。『パークコート文京小石川 ザタワー』は、江戸時代から続く歴史あるエリアに、新たな活力を注ぎ、防災に強く、活気あふれる街づくりを推進しています。また、2021年11月には、春日・後楽園駅前地区市街地再開発組合が、春日・後楽園駅前地区市街地再開発事業の範囲内で行われ、パークコート文京小石川 ザタワー」が完成しました。この地区は、地下鉄有楽町線が東西を貫き、4方面路線が交差する交通の要所です。また、7月に入居し、利便性を確保し、周辺は文京区が整備する広場を備えています。また、2021年9月文京区が北に隣接する広場を開発予定です。『パークコート文京小石川 ザタワー』は、江戸時代から続く歴史あるエリアに、新たな活力を注ぎ、防災に強く、活気あふれる街づくりを推進しています。

防災力高める街づくりを継続

2019年6月に第一種市街地再開発事業の範囲内で行われ、パークコート文京小石川 ザタワー」が完成しました。この地区は、地下鉄有楽町線が東西を貫き、4方面路線が交差する交通の要所です。また、7月に入居し、利便性を確保し、周辺は文京区が整備する広場を備えています。また、2021年9月文京区が北に隣接する広場を開発予定です。『パークコート文京小石川 ザタワー』は、江戸時代から続く歴史あるエリアに、新たな活力を注ぎ、防災に強く、活気あふれる街づくりを推進しています。また、2021年11月には、春日・後楽園駅前地区市街地再開発組合が、春日・後楽園駅前地区市街地再開発事業の範囲内で行われ、パークコート文京小石川 ザタワー」が完成しました。この地区は、地下鉄有楽町線が東西を貫き、4方面路線が交差する交通の要所です。また、7月に入居し、利便性を確保し、周辺は文京区が整備する広場を備えています。また、2021年9月文京区が北に隣接する広場を開発予定です。『パークコート文京小石川 ザタワー』は、江戸時代から続く歴史あるエリアに、新たな活力を注ぎ、防災に強く、活気あふれる街づくりを推進しています。



1階エントランスホール



白山通りとグリーンパレーを結ぶ通り抜け通路



グリーンパレー側(西面)外観



建物配置図